

# 久工大だより

## 主要記事

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1面 表紙         | 4面 キャンパスニュース  |
| 2面 学長・後援会会長挨拶 | 5面 愁華祭・少年野球 他 |
| 3面 就職関係       | 6面 研究紹介 他     |

## 第68号

発行・編集  
久工大だより編集委員会  
久留米市上津町2228-66  
TEL(0942)22-2345(代表)  
FAX(0942)21-8770

<http://www.kurume-it.ac.jp>



## 創立50周年記念式典を開催

創立50周年記念式典が11月28日(土)、ホテルニュープラザ久留米で開かれ招待者や教職員並びに学生達、約350人が出席して節目の年を祝いました。

式典では今泉学長より「100周年を見据え建設した新校舎100号館(テクノみらい館)や、次世代の乗り物の開発を目指すインテリジェント・モビリティ研究所の開設など、新たな試みを続けていきます。これからも、よりよい大学づくりを目指していきたい」と式辞

を述べられました。また、学校法人を代表して吉武理事長より「現場できらりと光る実践力を育むものづくりの学びができる大学として、磨きをかけていきたい」と挨拶がありました。

式典後、国際ガーデンコンテスト「英国チェルシーフラワーショー」で金メダルを受賞した、庭園デザイナーで本学客員教授の石原和幸氏(本学1期生)による講演会と生け花のパフォーマンスが行なわれ、盛大に講演会が終了しました。

ここに、更なる本学の発展を目指して教職員一丸となってより良い大学づくりに努力する決意を表明し、今後更なる皆様方のご支援をお願い申し上げます。



建学の精神  
「人間味豊かな産業人の育成」  
教育の基本理念  
知を磨き、情を育み、意を鍛える

## インテリジェント・モビリティ研究所開所式 挙行

平成27年11月24日(火)インテリジェント・モビリティ研究所の開所式を行いました。本研究所は、未来を感じる魅力的なモビリティ(乗り物)社会を研究することを目的とし、開所いたしました。

式典に際し除幕式を行い、本研究所の看板を披露いたしました。また、式典終了後には本研究所の東所長の進行の下、「北部九州自動車産業の歩みと今後の展望～インテリジェント・モビリティ研究所への期待～」と題し、プレゼンターに福岡県商工部自動車産業振興室様、トヨタ自動車九州(株)様、ダイハツ工業(株)久留米開発センター様、ダイハツ九州(株)久留米工場様をお迎えしセミナー及びトークセッションを行いました。

本学学生に対し、皆様の車に対する熱い思いをお話いただき大変有意義な時間となりました。



「新年にあたって」



学長 今泉 勝己

新年おめでとございます。

昨年は新棟100号館（テクノみらい館）の開設、創立50周年記念事業の実施、インテリジェント・モビリティ研究所の設立と慌ただし中に慶ばしい事業が続きました。また、久留米商工会議所との事業連携協定の提携は、大学の展開を後押ししてくれるものと思います。一方で、7年ぶりの認証評価受審では、これからの大学のあり様を直視せざるを得ない指摘が含まれていました。

今後の少子化の進行は、大学を取り巻く環境を大きく変化させようとしています。そんな中で、本学は、前期実



施計画の体系を整理し、「教育力の向上」、「学生の確保」、「就職支援の充実」、「研究支援の確立」、「社会貢献の拡充」、「経営改革」を掲げ、あるべき姿を描き、次の100年に向かって歩みを始めました。

教職員の総意と工夫、理解と協力、積極性と実行力をもって直面している数々の課題を着実に解決し、新しい道を拓いて前進して参りましょう。

年頭にあたり、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



久留米工業大学後援会会長あいさつ



後援会会長 梅野 茂樹

謹賀新年 あけましておめでとうございます。

保護者の皆様におかれましては、平素より後援会に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご存知のように、平成二十七年度は大学節目の年として、特別な事業がたくさんありました。平成二十七年三月には100号館（テクノみらい館）の完成、十一月にはインテリジェント・モビリティ研究所の開所、そして十一月末には、本学創立五十周年記念式典が盛会に行われました。これまでにない新たな試みがスタートされ、学生達にとって大変喜ばしい年になっ



たに違いありません。

久留米工業大学の100号館とともに、次の五十年、そして創立百周年を迎えるため、後援会組織として益々の充実を図り、教職員と協働して学生生活、課外活動及び就職活動等の面で接客的にサポートするにあたり左記の目録を贈呈いたしました。

皆様におかれましては、これからもご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。挨拶にかえさせていただきます。

目録

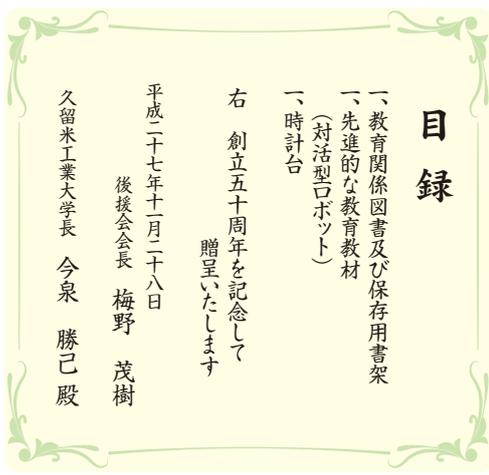
- 「教育関係図書及び保存用書架」
- 「先進的な教育教材（対活型ロボット）」
- 「時計台」

右 創立五十周年を記念して 贈呈いたします

平成二十七年十月二十八日

後援会会長 梅野 茂樹

久留米工業大学長 今泉 勝己 殿



# 就職支援について

平成29年3月卒業予定の学生を対象とした就職活動が3月1日解禁になり、それに伴い、企業説明会・就職ナビ登録・エントリー等の情報公開が開始されます。本格的な採用試験は6月1日以降に変更になりましたが、学生にとっては、これから就職戦線の入口です。

また、企業が採用時に重視するのは、社会人としての常識・マナー、チームワーク、自己管理能力、問題解決力、リーダーシップ力等の汎用性の高い能力です。自ら問題意識を持ち、積極的に行動できる学生を企業は求めていると考えられます。

こうした状況を踏まえ、学生の就職対策として、「就職セミナー」や「学内合同企業面談会」などを開催しています。「就職セミナー」では外部講師を招いて「SPI試験、自己表現、業界・企業研究、履歴書・エントリーシート仕上げ、面接対策」を実施しています。さらに、夏季・春季にはインターンシップを推進しており、企業での就業体験を行い就業力向上を目指しています。その他「学内合同企業面談会(約90社)」を平成28年3月11日に開催します。また「学内単独企業説明会」も随時実施しています。学生が会社説明会や採用試験など遠方への就職活動等のための交通費

## 進路決定者の声

支援や、資格取得に関する支援の制度もあります。本学では学生の就職活動を教職員一丸となり全力で支援しています。



教育創造工学科 4年  
真島 千紘  
(出身校 龍谷高校)

内定先・福岡県中学校教員(数学)

大学2年生の時から、渋谷教授の行う専門教養の数学ゼミで勉強してきました。福岡県教員採用二次試験対策では豊富先生のご指導のもと、実践形式での面接や模擬授業の練習を重ねることで力をつけることができました。このように、色々な方の助けや支えがあったからこそ合格できたと思います。一人での勉強は限界があるため、積極的に友人や先生とともに行うことが大切だと思います。



交通機械工学科 4年  
塩濱 孝俊  
(出身校 興南高校)

内定先・スズキ株式会社

私は、自動車が好きで、将来は幅広く自動車に関する仕事を就きたいと考えてきました。そこで、大学の教授、友人、時には両親などにも相談し、さまざまな業種の中から、今の会社に絞る事が出来ました。

それからは、インターンシップに参加したり、会社について積極的に調べたりしました。そのかいがあった、入社試験の際には、とてもスムーズにいききました。この経験から早めに自分がやりたい仕事を見つけ、その業種や会社についての知識をきっちり頭に入れておく事が大事だと思います。

## インターンシップ報告

研修先・株式会社 アサヒコーポレーション



機械システム工学科 3年  
迫田 聖  
(出身校 明校館高校)

私は5日間株式会社アサヒコーポレーションのインターンシップに参加しました。この会社では国内で少ない製法で靴を作っており、靴の生産を行っている工場での作業と出荷関係を行っている流通セン

ターでの作業をさせてもらいました。今回の実習で靴の生産から販売、そして社会に出て働く大変さが少しではありますが体験できて良かったです。この体験を今後就職を考える上での役に立てたいと思います。

私は、10日間の大東建設株式会社のインターンシップに参加しました。このインターンシップに参加した目的は、実際の建築の業務内容を実感する事です。そこで、最初に体験した業務は、住宅の施工管理の補助業務でした。また、設計業務では、行政との打ち合わせや現地調査を行い、実際の建築の事業計画の立案を検討する会議に参加しました。

このように、大学の講義では得る事が出来ない貴重な経験を積み重ねることが出来、この経験を今後の就職活動に活かしていきたいと思いました。

研修先・大東建設株式会社



建築・設備工学科 3年  
大谷 美奈瑛  
(出身校 香岐高校)

## 平成27年度 進路指導スケジュール

開催時期	対象学科	対象学年	内容
4月	中甸	全学科	就職ガイダンス
	中甸	全学科	進路指導・個別面談
5月	中甸	情報ネット	個別面談(学科長)
	中甸	教育創造	進路指導・個別面談(I)
	19日(火)	全学科	夏季インターンシップ説明会
	23日(土)	全学科	1年~4年 後援会総会(就職に関する説明-終了後個人面談)
6月	20日(水)22日(金)	全学科	就職対策セミナー 模擬面接
	9日(火)17日(水)18日(木)	全学科	3年 ナビ登録説明会
7月	下旬	情報ネット	面接対策(クラス担任)
	31日(金)	交通機械	3年 工場見学・業界研究業界研究
8月	中甸~下旬	全学科	1年~3年 夏季インターンシップ
	上甸	全学科	1年~3年 保護者懇談会(就職未内定者面談 4年)
	上甸	全学科	1年~4年 進路指導・個別面談(II)
	中甸	教育創造	4年 進路指導・個別面談(II)
9月	中甸	情報	3年 業界研究
	30日(水)	全学科	3年 第1回 就職ガイダンス
	2日(金)	全学科	1年~4年 TOEIC対策講座説明会
	7日(水)	全学科	3年 就職セミナー-SPI対策試験
10月	14日(水)	全学科	3年 就職セミナー-自己分析
	上甸~中甸	教育創造	4年 進路指導・個別面談(III)
	16日(金)23日(金)	全学科	3年 TOEIC対策講座
	21日(水)	全学科	3年 就職セミナー-業界・企業研究
11月	7日(水)	全学科	3年 就職セミナー-自己表現(添削指導)
	28日(水)	全学科	3年 就職セミナー-履歴書・エントリーシート仕上げ
	4日(水)	全学科	3年 就職セミナー-履歴書・エントリーシート仕上げ
	6日(金)13日(金)27日(金)	全学科	1年~4年 TOEIC対策講座
12月	9日(月)	全学科	1年~3年 春季インターンシップ説明会
	11日(水)	全学科	3年 就職セミナー-SPI対策試験
	18日(水)	全学科	3年 就職セミナー-労働法
	25日(水)	全学科	3年 自己表現(講師)
12月	2日(水)	全学科	3年 就職セミナー
	4日(金)	全学科	1年~4年 TOEIC対策講座
	5日(土)	交通・建築 情報・教育	3年 進路面談会(保護者・学生・教員)
	9日(水)	全学科	3年 就職セミナー
16日(水)	全学科	3年 就職セミナー	

開催時期	対象学科	対象学年	内容
12月	上甸~中甸	教育創造	4年 進路指導・個別面談(IV)
1月	下旬	建築・設備	3年 業界研究
	7日(木)	全学科	1年~4年 TOEIC試験(本学で実施)
	9日(土)	機械システム	3年 進路面談会(保護者・学生・教員)・業界研究・企業研究
	中甸	建築・設備	3年 業界研究
2月	13日(水)20日(水)	全学科	3年 就職システム説明会
	27日(水)	全学科	2年 就活セミナー
	2日(月)~10日(火)	全学科	1年~4年 学年末試験
	中甸~下旬	全学科	1年~3年 春季インターンシップ
3月	中甸~下旬	全学科	企業訪問
	下旬	建築・設備	3年 企業業界研究
	1日(火)	全学科	3年 企業情報解禁
	3月11日(火)	全学科	3年 リクナビ 合同企業説明会(ヤフオクドーム)
3月	15日(金)	全学科	3年 学内企業面談会
	3月11日(火)	全学科	3年 マイナビ 合同企業説明会(ヤフオクドーム)
	上甸~中甸	全学科	3年 春季インターンシップ・企業訪問
	中甸	全学科	求人票発送

## 主な就職内定先

- |   |  |
|---|--|
| <p><b>交通機械工学科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社ヤンマー 建機</li> <li>株式会社日野ヒューテック</li> <li>スズキ株式会社</li> <li>西尾レントオール株式会社</li> <li>株式会社ホンダテクノフオート</li> </ul>        | <p><b>情報ネットワーク工学科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社アクティオ</li> <li>ココロラ・ウエスト株式会社</li> <li>株式会社ソフトウェアサービス</li> <li>株式会社ノボル電機製作所</li> <li>東芝テクノソリューションサービス株式会社</li> </ul> |
| <p><b>機械システム工学科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三菱電機エンジニアリング株式会社</li> <li>株式会社フジキカイ</li> <li>中央電設株式会社</li> <li>日立交通テクノロジー株式会社</li> <li>株式会社ディスコ</li> </ul>       | <p><b>建築・設備工学科</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社九電工</li> <li>株式会社大気社</li> <li>ダイナビ株式会社</li> <li>日本建設株式会社</li> <li>新菱冷熱工業株式会社</li> </ul>                                |
| <p><b>教育創造工学科</b> H.25.26.27</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大阪市立新東淀中学校 教員</li> <li>久留米市立江南中学校 教員</li> <li>公務員(福岡県学校事務)</li> <li>福岡市役所</li> <li>福岡県中学数学教員</li> </ul> |  |

# キャンパスニュース

## ◆本学「折り紙プロジェクト」が中国合肥市へ派遣されました

10月27日～30日の期間、久留米市が友好都市を締結している合肥市に本学の折り紙プロジェクトのメンバー4名が派遣されました。これは、久留米市と合肥市の友好都市35周年を記念した、文化体験交流のため訪問団の一員として、久留米市から要請を受けて参加することとなったものです。

この文化体験交流会では、難易度の高いドラゴンやペガサスなど展示を行いました。ワークショップでは、合肥市の大学生約100名と折り紙を通じて交流を深めました。

参加した学生からは、「日本人との考え方や価値観の違いに驚き、文化の違いを知る良い機会だった」という声がありました。



## ◆ハートライトフェスタ2015 (佐賀県鳥栖市)に出展

本学の加工プロジェクトは毎年、佐賀県鳥栖市中央公園で行われている「ハートライトフェスタ」というイルミネーションのイベントに参加しています。今年も作品を製作し、無事に点

灯式が行われました。今回はアルミ棒を溶接し、14面体と60面体、2つの幾何学な立体を製作しました。アクリル板の細部までこだわり、ロマンチックかつ面白い作品になっています。

11月28日(土)から12月27日(日)までの期間、鳥栖市中央公園でライトアップされ、赤や緑の光は池にも映り込み、幻想的な雰囲気を出し、訪れた人たちの心を温めてくれました。



## ◆女子学生マナーアップ講座

### 『KITTY♡倶楽部』好評開催中!

女子学生の「自分磨き」を女性教職員が企画・立案し応援する『KITTY♡倶楽部』も2年目に突入し、4月の「女子学生のための食育講座」をかわきりに全11回の講座(料理・ヘアメイク・着付け・礼法、作法等)を計画し、年内に9回の講座を成功裡に終える事が出来ました。プ



口の講師から直接レクチャーを受ける学生さん達の目は、とても輝きを増していました。残すところ、あと2回の講座。保護者の皆様も関心の高い就職活動に特化した「就活へア・メイクアップ講座」・「就活会社訪問・面接準備講座」を開催する予定です。ご期待ください。

## ◆「ロボメカ・デザインコンペ」2015」最優秀賞受賞

日本機械学会主催のロボットの企画・設計コンテスト「ロボメカ・デザインコンペ2015」に今年も本学の学生が参加しました。

本年度は、強豪の九州大学を含む参加21チームが参加。12月12日(土)に1次審査を勝ち残った6チームが2次審査のプレゼンテーションを行い、見事2年ぶり3回目の「最優秀賞」を受賞しました。今年のテーマは「地域創生に向けた産業振興」でしたが、本学チームは、機械、情報の学生がタッグを組み、八女市のニーズである中山間地を移動できる「ロボット一輪車」を考案し、その実現可能性が審査員に高く評価されました。



## ◆課外活動結果

### ○硬式野球部

九州地区大学野球選手権大会  
福岡・長崎地区予選リーグ戦

準優勝

(個人賞)

敢闘賞 寺松 修一 (機械1年)

打点王 古澤 豪教 (機械3年)

ベストナイン賞

捕手 寺松 修一 (機械1年)

三塁手 坂本 享平 (機械1年)

### 九州地区大学野球

選手権大会決勝トーナメント

一回戦 久留米工大4-2崇城大

二回戦 久留米工大0-7日本文理大

新人戦 福岡・長崎地区大会

準優勝

### ○ソフトボール部

第134回久留米市一般男子A級ソフトボール大会

優勝

### ○卓球部

第82回全日本大学総合卓球選手権大会

(個人) 2名出場

江上 遼 (情報3年)

細井 洋志 (機械2年)

### ○準硬式野球部

平成27年度秋季リーグ戦 第2位(2部)

### ○女子バスケットボール部

第22回全九州大学バスケットボールリーグ戦

優勝(2部)

第40回愁華祭(大学祭)を開催しました

本学大学祭である第40回愁華祭を10月31日〜11月1日の2日間にわたり開催しました。今回の目玉企画は、キングオブコント2010優勝の「キングオブコメディ」によるお笑いライブです。この日の強風と寒さをネタに、会場を爆笑の渦に巻き込みました。

その他の企画でも、本学重音音楽部や吹奏楽愛好会、JAZZ研究愛好会が日頃の活動成果を発揮したり、女装コンテストでは、本学学生・職員が漢女に扮し楽しくステージを盛り上げてくれました。また、ハロウィンにちなみ、会場には思い思いの仮装を楽しむ学生の姿が見受けられ、活気に満ちた2日間となりました。

この愁華祭に関わった実行委員や学生諸君は、一つのイベントを成し遂げた喜びや苦しみが今後の人生の糧になることを願っています。



第23回久留米工業大学旗争奪少年野球大会開催!

今年度は日本ポニーベースボール協会九州連盟加盟の18チームが参加し、10月25日(日)・31日(土)・11月1日(日)の3日間に亘り開催されました。

この大会は、本学が少年野球の振興と青少年の育成に寄与することを目的に毎年実施しており、今年で24回目を迎えました。



見事優勝を勝ち取った「大牟田ビクトリー」には、今泉学長より優勝旗が贈られ、入賞チームの選手全員の胸に金、銀、銅それぞれのメダルがかけられました。各選手たちの、緊張の中にも自信に満ちた表情が印象的でした。主な結果は次のとおりです。

- ▽優勝…大牟田ビクトリー
- ▽準優勝…福岡フェニックス
- ▽第3位…佐賀ビクトリー

ラーニング commons の紹介

ラーニング commons (以下 LC) は、50周年を機に建設された100号館の新しい学習スペースです。

「自習室」と言えば各自が静かに学習をする施設をイメージされますが、LCは、個人で学習するスペースに加え、共同学習エリアとしてグループディスカッション・プレゼンテーションリハーサルなど学生の新しい学習形態への取り組みを目的としています。また加えてIT機材の利用スキル向上など学生が自主的に勉学に向き合う新しい場所を提供しています。

学習に必要なIT機材(PC・プロジェクト・タブレットPC・BIGPADなど)を簡単な申請で自由に利用でき、LC内にはFree Wifiも完備しています。

1年生に向けた「新入生ナビゲート講座」をはじめ、大学生生活の基礎的な学習要素をクリアするためのサポートを行ったり、昼休みや試験前には教員による学習支援サポートなども行っています。また、学内の様々なセクションとコラボレーションして行う企画(夕暮れコンサート・カッミの知らない)



世界(学長と語ろう等々)を通して、さまざまなイベントを学内外に向けて開催しています。ところでLCには、学習支援やイベントの企画運営に携わる学生スタッフがいます。彼らは、LCのイベントや学習支援に大きな力を発揮してくれました。

名付けて「Kit Pit Crew」学生の学習力をチューンナップするPit(場)、LCをサポートするCrew(仲間)という意味です。

ラーニング commons と Kit Pit Crew は、楽しく、新しい学生の学びの場、そしてワクワクの発信地としてこれからも活動していきます。

カッミの知らない世界 学長と語ろう

11月9日(月)のお昼休み、Kit Pit Crew(以下KPPC)主催の「カッミの知らない世界(学長と語ろう)」をラーニング commons で実施しました。学長と学生の距離を縮めたいとのKPPCの思いから生まれたユニークなネーミングの企画に学長は快くお応えいただき、当日は、KPPCの痛いなトークで、日頃なかなか知る機会のない学長の素顔や肉声をたくさん学長へ伝える事ができたのではないのでしょうか? 当日の様子は、学術情報センターのFacebook pageでご覧いただけます。興味のある方はぜひアクセスしてみてください。



平成27年度 学業優秀奨学生

学科	学年	学籍番号	氏名	出身高校
機械システム工学科	2	141112	大西 佳奈	山口中央高等学校
	2	141144	丸林 明生	朝倉高等学校
	3	131115	北村 真也	三養基高等学校
	4	121112	奥 健人	小林高等学校
交通機械工学科	2	142105	江中 佑治	大津緑洋高等学校
	3	132103	大草 祥平	龍谷高等学校
	4	122203	伊藤聡一郎	祐誠高等学校
	4	122208	江崎 達哉	山門高等学校

学科	学年	学籍番号	氏名	出身高校
建築設備工学科	2	143107	伊藤 和広	浮羽工業高等学校
	3	133112	小西 仁志	八代高等学校
	4	123106	扇 舞衣乃	鳥栖工業高等学校
情報ネットワーク工学科	2	144115	國分 一秀	志學館高等部
	2	144131	平河百合香	三池高等学校
	3	134115	黒谷 裕貴	佐賀北高等学校
	3	134112	柏田 剛志	日向高等学校
教育創造工学科	4	124122	三原 瑞季	白石高等学校
	3	136114	鎌田 実希	福岡西陵高等学校
	4	126119	真島 千紘	龍谷高等学校

久留米工業大学 学業優秀奨学金交付式

平成27年度の学業優秀奨学生が決定し、12月16日今泉学長より18名の奨学生に対し、各10万円の奨学金が交付されました。



平成27年度学位記授与式のご案内…平成28年3月18日(金)久留米工業大学体育館にて挙行いたします。

研究紹介

◆都市洪水の対策技術の開発

建築・設備工学科

教授 野々村善民

近年、ゲリラ豪雨が国内で頻繁に発生し、都市洪水の対策が急務となっております。現状では、降雨時に地表面上を流れる水量を低減する工夫が必要となります。

そこで、本研究では、水貯留地盤を開発しました。平成27年7月、大学内に試験ヤードが造られました。この水貯留地盤は、透水性を高めた路盤と開粒度アスファルトの表層工を組み合わせたものです。現在、水貯留地盤は、日最大10分間降水量2.5mmの豪雨であっても、水を地下に吸込むことがわかりました。この降水量の発生日数は、久留米市では、年に37日となります。

今後、私達は、河川洪水のシミュレーションを用いて、水貯留地盤の普及面積の違いによる都市洪水の低減効果を明らかにすることを目標としています。

建築・設備工学科

2年 江藤 卓臣 (高鍋高等学校出身)

私達は、今回の実験で三種類の舗装を使って水の吸収量を実測しました。三種類の舗装を比較すると、水が表面に流れ出る速さや、水の吸収量がそれぞれ全く違います。



水貯留地盤の試験ヤードの外観

また私は、水の吸収量には天気に関係していると思っていました。しかし、実測を重ねた結果から水の吸収量と天気の変化はあまり関係しないことが分かり驚きました。



実験風景



水貯留地盤の概要

◆航空機の離着陸性能を高める空力デバイスの研究

交通機械工学科

教授 東 大輔

航空機で最も危険な飛行状況は速度が遅く、高迎角になる離陸時と着陸時です。このような状況でも翼が失速しないよう翼の上面の剥離渦を制御する空力デバイスの研究を研究しています。

研究にはJAXAとソフトウエア・クレイドル社から提供していただいたシミュレーションシステム、さらに本学のゲッチンゲン型小型風洞とエッフェル型小型風洞を用いており、高度な研究が行える環境が整っています。現在は超音速航空機の主翼に用いられるデルタ翼のLeading EdgeやTrailing Edgeに小型デバイスを設置し、翼上面と翼下面の流れをコントロールする手法の研究を行っています。また、研究室では国から科学研究費を頂きながら地面効果を利用した小型航空機のデザイン研究にも取り組んでおり、上述の空力デバイスの剥離流れコントロールと地面効果の関わりについても研究しています。

研究室には優秀な大学院生と卒研究生が多数所属しており、常に活発な議論を行いながら研究を進めています。

交通機械工学科

4年 赤司 宣之 (小郡高等学校出身)

幼いころから自動車には興味があったのですが、大学で学ぶうちに自動車だけでなく、航空機のデザインにも興味を持つようになり、研究室では航空機や自動車の空力デザインを研究しています。特に航空機の着陸性能を高める空力デバイスの研究は人々の安全に関わる重要な研究であり、やりがいを感じています。卒業後は大学院に進学し、インテリジェント・モビリティ研究所に所属して空力デザインの研究を進め、将来は自動車や航空機の設計開発の仕事に就きたいと考えています。



◆「おいしさ」の見える化研究

情報ネットワーク工学科

准教授 江藤 信一

江藤研究室の研究は、「おいしさ」を見えるようにすることです。「おいしい」は個人個人で感じ方が違いますし、表現も違います。個人が感じる「おいしさ」を様々な方法で抽出し、さらに味覚センサーという味を数値で表すことのできる装置を使って、味の数値を組み合わせて、その人の「おいしい」とはなんなのかを明らかにする仕組み(アルゴリズム)を研究しています。実際に一般の人にも実験に協力してもらっています。

この研究によつて、「おいしい」食品を見つけてやすくなり、食品企業も「おいしい」食品を提供しやすくなります。



情報ネットワーク工学科

4年 小淵 徳子 (佐賀清和高等学校出身)

私たちはこの研究を通して、自分の好みの味を視覚化することができました。実際に一般の方にも調査を協力してもらい、パッケージやCMの影響で自分の好みの味を判断している人が多かったということがわかりました。この研究をすることによつて、自分が甘味・酸味・苦味などのどの味に注目しているのか知ることができ、自分の本当の好みの味を見つめる面白い研究でした！

文部科学省 「私立大学等改革 総合支援事業」支援 対象校に決定!

教育の質的転換、地域発展、産業界、他大学等との連携、グローバル化などの連携、改革に全学的・組織的に取り組む私立大学等に対する支援する、文部科学省「私立大学等改革総合支援事業」に本学が対象校として決定されました。今回、選定された内容は、以下のとおりです。

タイプ1

「教育の質的転換」 アクティブ・ラーニングのためのタブレット端末整備 理数授業にアクティブ・ラーニング手法を取り入れ、学生の主体的学習を支援。ユニバーサルデザインでの理数教育を全学的の体制で実施します。

タイプ2

「地域発展」 自治体・地域企業と連携。地域活性化のための動力計測システム等整備 インテリジェント・モビリティ研究所で取り組む課題のうち、環境負荷を軽減する次世代エンジン技術に関して、自治体・地元企業と連携。地域活性化に活かせる技術を開発するために、動力計測システム等を新たに整備しました。